

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・35	地域住民の一員としての活動がほとんど行われていない。	9月に防災訓練を計画しており、まず、この訓練時に、近隣住民の参加・協力を得られるようにしたい。	近隣住民にグループホームの存在意義を伝えるとともに、積極的に地域に浸透できるような情報を発信していく。	7 か月
2	4	運営推進会議がグループホーム内で行われず、外部の施設で開催されている。	グループホーム内で実施する。	利用者にも参加してもらうよう、参加メンバーを検討する。	2 か月
3	26	介護計画を作成する時は、本人・家族の要望を聞いているが、出来上がった計画を家族が把握していない。	家族の面会の頻度が高いので、そのような機会を、まず有効に活用し、必ず計画の説明を行うようにする。	介護計画はチームで作るものであり、8月から、毎月ケア会議を実施し、どのスタッフも情報を共有するようにしている。	5 か月
4	49	近隣を散歩することはあるが、戸外の行きたい所に行くまでには至っていない。	戸外へ外出する。	行きたい所の調査・日程の調整を行う。安全性(外出先での排泄場所の確保も含む)などが確保できれば、家族の承諾後に実行していきたい。	3 か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。